

平成23年度 市民活動助成金交付決定額一覧表

「はじめの一步」部門

団体名	代表者名	事業名称	事業内容	申請額	交付決定額	市民活動促進委員会からの提言
桜花フリースクール	代表 桑野 弦子	「不登校・子育て」講演・交流事業	不登校や学校へ行っても様々な悩みを抱える子どもを持つ家族を対象に、講演会及び交流会を通してストレス緩和や問題の改善・解決を図れるよう支援する	50,000円	50,000円	チラシ作成に関わる費用と募集人員とのバランスを考慮してください。また、事業の周知・案内にあたり、学校と十分な連携を図ることを期待します。
発達支援の会「えがお」	代表 中村 ひとみ	防災意識の啓発 第1弾「障がい児者と地域のつながり」事業	地域交流の場において障がいの理解、支援へとつなげるとともに、障がい児者、家族の意識も向上し、地域と協力して防災時の支援対策を考えていく	50,000円	50,000円	家族の協力や地域との連携もしながら、活動を広げることを期待します。
サニースポット	代表 海老澤 麻希	食べることは生きること事業	「食べることは生きること」をテーマに、普段食卓で口にしてる物を育てることに伴い、田畑と食卓の距離を近づけ、地産地消の意識向上や、環境問題、耕作放棄地への関心を高める	50,000円	50,000円	他団体との連携および活動の拡充を期待します。
				150,000円	150,000円	

「元気なまちづくり（新規申請）」部門

団体名	代表者名	事業名称	申請回数(事業につき)	事業内容	申請額	交付決定額	市民活動促進委員会からの提言
南部地区ボランティア連絡会	会長 末松 雅彦	まちかどあいさつ運動事業	1回目	南部地区でのあいさつ運動を推進し、地域力再生への近道として「あいさつでつながる地域」の実現を目指す	100,000円	90,000円	今後もさらに地域を巻き込んだ事業の拡充を期待します。
新日本婦人の会 小牧支部	支部長 郷治 裕子	熊丸さんとあったか子育てひろばPART2&震災チャリティ事業	1回目	教育専門家の講話を聞く中で、日頃の子育ての悩みを相談できる場とするとともに、地域のつながりを持ってもらうきっかけとする	100,000円	70,000円	事業費に対し、広報費の割合が高すぎると考えられます。今後申請される場合には、この点を留意してください。また、事業がマンネリ化しないように、新しい事業にもチャレンジしてください。
舞踊セラピー 晴留屋プロジェクト	会長 住吉 奈々美	舞踊セラピーによる子どもの心育と健全な地域社会作り事業	1回目	舞踊セラピーにより現代の子ども達が抱える心の問題と向き合い、子ども達の心の解放の場をつくり、自己肯定力を養う	100,000円	80,000円	舞踊セラピーの効果を検証しながら、活動されることを期待します。
兒里(ちごり)の家	館長 橋本 保	不自由で不慣れな生活体験と自然体験、農業体験事業	1回目	電気もガスも水道もない古民家で、不自由で不慣れな生活体験と農業体験、自然体験を行うことにより創造性と協力を養う	70,000円	63,000円	貴重な体験を通じ、震災時の対応力に繋がっていくことを期待します。
NPOア・センター	代表 桑垣 博光	多文化を理解し、明るい共生社会へ事業	1回目	外国人の多文化・多言語を相互理解し、日本人と外国人がお互いの文化交流を図ることにより、「多文化共生」の社会づくりを目指す	80,000円	72,000円	構築されたネットワークを活用し、日本人を巻き込んだ多文化交流活動に発展していくことを期待します。
					450,000円	375,000円	

「元気なまちづくり（継続申請）」部門

団体名	代表者名	事業名称	助成期間	事業内容	申請額	交付決定額	市民活動促進委員会からの提言
久保一色土雛保存会	会長 牛田 光吉	土雛(土人形)まつりのチラシ大作戦事業	2年目/3年助成	土雛まつりのPRチラシを作成し大々的に配布することにより、参観者の増加を図り、有形民俗文化財である土雛の素晴らしさを知ってもらう	80,000円	80,000円	チラシの印刷方法の改善と作成方法の工夫が必要です。チラシ作成費用は最小限にとどめ、余剰金については、実施会場の再考も含めた参観者の増員のために活用していただくことを強く望みます。
兒の森活動グループ	代表 清水 英明	元気な里山づくり事業	3年目/3年助成	里山に生育する貴重な動植物を保護し、来場者に安全で快適に里山を楽しんでもらえるよう整備を行う	95,000円	95,000円	野外フィールドを活用した活動は、子どもの健全育成を図る手段として、大いに評価できます。今後は、より一層、参加者の受け入れ態勢の充実を期待しています。
三ッ山相撲	会長 長田 稔公	三ッ山子供相撲事業	3年目/3年助成	子ども相撲を通じて、地域の子ども達と大人の交じり合いの場を提供し、学校の枠を超えた子どもの健全育成を図る	80,000円	80,000円	子ども達へ学校以外での体験の場を提供しようとする姿勢を評価します。今後は、子ども相撲を通じた「三ッ山古墳」の歴史認識や、文化の復興継承を図っていただくことを期待しています。
					255,000円	255,000円	
					855,000円	780,000円	